2026年度宇宙科学奨励賞公募のご案内

公益財団法人 宇宙科学振興会[1]

公益財団法人宇宙科学振興会では，宇宙科学分野で優れた研究業績を挙げ，将来の宇宙科学の発展に大きな役割を果たすことが期待される若い研究者を顕彰し，宇宙科学奨励賞を授与いたします．ここに2026年度の第19回宇宙科学奨励賞候補者のご推薦を募集いたします．推薦要綱の詳細は当財団のホームページ（https://www.spss.or.jp）に掲示しておりますが，当奨励賞の概要は以下の通りです．皆様の周りで優れた業績を挙げ将来の活躍が期待される若手研究者をご存知の際には，是非ともご推挙いただきますようお願い申し上げます．

表彰の趣旨:　宇宙理学（飛翔体を用いた観測，探査，実験に関連する理学研究）分野及び宇宙工学分野で独創的な研究を行い，宇宙科学の進展に寄与する優れた研究業績をあげた若手研究者個人を顕彰する．この賞が対象とする分野には，地球観測や宇宙環境を利用した理学研究・工学研究も含まれる．

授与機関：公益財団法人　宇宙科学振興会

候補者：上記分野で優れた業績をあげた当該年度の4月1日現在37歳以下の若手研究者個人．候補者の推薦は他薦に限る．

業績の審査：業績の審査は，推薦理由となる研究業績に関連して発表された論文に基づいて，当財団が設置する選考委員会において行う．

賞の内容:授賞は原則として毎年宇宙理学関係1名，宇宙工学関係1名とする（ただし適格者のいない場合は受賞者なしとする場合がある）．受賞者には本賞（賞状と表彰楯）および副賞（賞金30万円）が贈られる．

推薦締切日：**2026年10月31日（土）**必着．

表彰式：選考結果は2027年1月に推薦者と受賞者に通知するとともに，当財団ホームページにおいて発表する．
その後2027年3月初旬に表彰式を行い，受賞者には受賞対象となった研究に関する講演をして頂く．

なお，推薦の手続きの詳細については財団のホームページ（https://www.spss.or.jp）をご覧いただき，推薦書式をダウンロードして必要事項を記載の上，(1) 候補者の略歴，(2) 業績全般を示す論文のリスト，および (3) 推薦の対象となる論文の別刷等必要書類を添付の上，電子メールにてご提出下さい．

お問い合わせ先および推薦書送付先:
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1
公益財団法人宇宙科学振興会　事務局
E-mail: admin@spss.or.jp
Tel: 042-751-1126（火，木）

1.公益財団法人 宇宙科学振興会 事務局
admin@spss.or.jp